

飛躍



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

HIYAKU

第341号

TOP*NEWS

卒業おめでとう!!

高校・中等部第3学年 総代・各賞受賞者決まる

高
校

東海大学総長賞
5組 島田拓実



卒業生総代
6組 敦賀谷尚



東海大学生徒会功労賞
4組 木内信之介



優等賞
4組 島谷克樹



3力年皆勤賞(代表)
7組 岡島萌佳



中
等
部

東海大学総長賞
B組 西田千裕



卒業生総代
B組 宮田美和



東海大学生徒会功労賞
B組 横山 龍



優等賞
A組 尾上 愛



3力年皆勤賞(代表)
A組 外山宗亮



2014年度 中・高卒業生各賞受賞生徒

表紙に掲載しました東海大学総長賞、卒業生総代、東海大学生徒会功労賞、優等賞、3カ年皆勤賞代表の各賞受賞者を卒業証書授与式当日に表彰します。また、卒業証書授与式前日の「3年生を送る会」で以下の23名と1団体の日頃の努力に対して表彰しました。

高 校

<p>東海大学奨学生</p>  <p>5組 中村理沙</p>	<p>東海大学特別奨励推薦 (代表)</p>  <p>8組 牟禮果菜子</p>	<p>3カ年精勤賞(代表)</p>  <p>1組 鈴木捷之</p>	<p>1カ年皆勤賞(代表)</p>  <p>3組 伊藤帆奈美</p>	<p>1カ年精勤賞(代表)</p>  <p>1組 金澤裕志</p>
---	--	--	--	--

<p>東京都知事賞</p>  <p>9組 堀川翔平</p>	<p>日本私立中学高等学校 連合会賞</p>  <p>9組 飯田隆嗣</p>	<p>東京都私学財団奨励賞</p>  <p>3組 日塔佳乃</p>	<p>東京都私学財団 文化・スポーツ 活動賞 吹奏楽部</p>	<p>東京都体育協会優良生徒</p>  <p>5組 石井智崇</p>  <p>2組 光藤広美</p>
---	--	---	---	--

<p>東京都高等学校文化活動優良賞</p>  <p>8組 遠藤 亮</p>  <p>2組 原 里紗</p>	<p>東京都高等学校体育連盟柔道賞</p>  <p>6組 萩原大河</p>  <p>5組 沢田佳慧</p>	<p>東京都高等学校 野球連盟賞</p>  <p>6組 石井惇大</p>	<p>東京都高等学校 軽音楽部連盟賞</p>  <p>7組 菅原重騎</p>	<p>東京都高等学校 ソフトテニス部連盟賞</p>  <p>6組 風間大地</p>
---	---	--	---	--

中 等 部

<p>3カ年精勤賞(代表)</p>  <p>B組 佐藤光菜</p>	<p>1カ年皆勤賞(代表)</p>  <p>B組 原田雅彦</p>	<p>1カ年精勤賞(代表)</p>  <p>B組 石井 響</p>	<p>私立中学高等学校連合会賞</p>  <p>B組 青柳有華</p>	<p>東京都体育協会優良生徒</p>  <p>B組 田谷紬希菜</p>  <p>B組 ミヤカワリズィン</p>
--	--	--	--	---

※その他の各賞受賞者は「卒業証書授与式」冊子をご参照ください。

2015年2月23日現在

卒業する皆さんへ

羽ばたく



藤井 崇史

生徒会長 2年9組

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんがこの学校にご入学されて3年が経ちました。その間に皆さんが上級生から学んだことや先生、学校から学んだ多くのことを私たちにさまざまな面から伝えてくれました。

私は、部活動やSSHクラスだけでなく、学校行事で何事にも屈せず全力で取り組む皆さんの背中を見て、感動するとともに負けたくない気持ちを感じました。ですが、皆さんは私たちに厳しくも優しく接し、私たちのつらい時も支えてくれました。私たち下級生は、そんな皆さんに少しでも近づけるように努力してきました。そして、私たちは高輪台生らしく成長し、皆さんがこの学校を飛び立つ今、私たちが皆さんが私たちにしてくださったように下級生に伝える番です。

私たちが皆さんにお世話になった時間はたいへん短く寂しく思います。それでも、皆さんはこの先にそれぞれの行く道を歩み、羽ばたいていきます。どのようなことが皆さんの身に起きたとしても、3年間過ごし、手に入れた数々の武器で一つ一つ乗り越えて、良き生活をお送りになられることかと思えます。さらなる飛躍とご活躍を期待し、お祈りします。

仲間たち



渡邊 一史

後援会会長

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

高輪台で過ごした3年間はいかがでしたでしょうか。今後の皆さんの長い人生からすれば「たった3年間」ですが、きつととても充実した3年間だったことと思います。学校生活や部活動の中では、楽しかったことやうれしかったことだけではなく、苦しかったことやつらかったこともたくさんあったことでしょう。そんな出来事もしばらくして思い返してみれば、きつと素敵な思い出になっていることと思います。

中等部から高等学校の間というのは、古くさい言い方になりますが「青春時代」です。その青春時代と一緒に過ごした友達、同じ時間を共有した仲間です。4月からはそれぞれが新しい環境の中に飛び込んでいき、その中では壁にぶつかることも何度もあるでしょう。そんな時には高輪台と一緒に過ごした仲間を思い出してください。「ああ、あいつも今ごろ頑張っているだろうな!」と、当時は思い出してほんの少し懐かしい気持ちになり、心をリフレッシュして壁を乗り越えてください。

これからの日本は皆さんが支えていくことになると思います。精一杯頑張ることは重要ですが、たまに少しだけ肩の力を抜いてまわりを見わたしてください。皆さんを支えてくれる家族や仲間たちが必ず見守ってくれていますから。

高輪台での経験を糧にして、皆さんが自らの選んだ道を歩んでいってください。私たちはいつまでも皆さんを応援しています。

得意分野は?



竹中 輝夫

部活動後援会会長

卒業する皆さん、おめでとうございます。3年前の入学式、私は皆さんに「付属のメリットを生かし、放課後の時間を自分の得意分野を探し、伸ばす時間に使ってください」とお願いしました。皆さんはそれを実行できましたか? なぜ私が毎年このお願いをしているのか、その理由

は就職にあります。

「えっ! もう就職?」と思われるかもしれませんが、これからの時代、ただ大学を卒業しただけでは、自分の希望する分野に進むことは難しくなってきました。英会話はできて当たり前、大学で何を学び、何が得意分野なのかを自分の言葉で語れる人材が求められてきています。そのため目的を持って学生生活を送ることが、大事なポイントになります。

最初に中等部を卒業する皆さんは、自分の得意分野をさらに伸ばすか、または新たな分野に挑戦してください。高校の3年間で自分のやりたいことがきつと見つかると思います。

次に高校を卒業する皆さん、皆さんはより具体的に、自分の得意分野を生かせる道は何かを、大学生活最初の1年間、じっくり考え、進む方向を見極めてください。就職はまだまだと思って油断していると、落とし穴が待っているかも…。

卒業後の新生活、充実した日々を送ってください。

同窓会を利用しよう



大塚 昭

高輪会会長

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。3年間の高校生活、楽しいこと、苦しいこと、悲しいこと、いろいろあったと思いますが、先生方や保護

者の皆様に貴重な助言をいただき、今日を迎えられたのではないのでしょうか。4月から始まる新生活では、まず目標を持って実行し、結果責任は自分が負うことになることを認識してください。自分の将来は自分で作るのです。目標(plan)を立て、実行(do)し、結果をチェック(check)して、目標を改善(act)し、実行というように、着実に一歩ずつ歩まれることを期待しています。このpdcaサイクルは将来非常に役立ちます。目標に不安が出た時は、同窓会「高輪会」の先輩たちに相談に来てください。必ずや良い答えが見つかると思います。

2014年度学校運営方針

2014年度の学校運営方針重点目標達成に向けての本校の取り組みを紹介します。

本校の取り組み PART.5

学業不振生徒への学習支援ならびに生活習慣の改善と意欲・体力の向上をはかる

各行事の確立と見直しを行う

安全指導を徹底する

教育分野で「生きる力」という言葉が使われ始めて久しくなります。もともと教育は、次世代に自立して生きていくための素養を身につけさせるものですから、あらためて「生きる力」と言わなくてもと思いますが、この言葉が出てきたにはそれなりの理由があります。

これまでの学校教育は、既存の知識を教えて身につけさせることが主でした。一定の知識を修得していれば、社会に出てからもそう困ることなく生きていけました。しかし、世界全体がかつて想像もしなかったスピードで構造変化している今の時代は、なかなか学校で得た既存の知識だけでやっていくことが難しくなってきたのです。そこで、これからの時代を生きるために必要な素養は何かということがあちこちで問い直され、「生涯学び続け、どんな環境においても“答えのない問題”に最善解を導くことができる能力」がそれだということになりました。というわけで、学校もこれからはそういう能力を育もうとなり、「生きる力」の大合唱という状況が教育分野に生まれたのです。こうした、問い直しは大切なことだと思います。が、より重要なのは、それを教育実践の場に落としこんでいくことです。

生涯学び続け、答えのない問題に向き合う人とは、つまるところ「意欲」と「向上心」を持った人のことでしょう。学習支援や、生活習慣の改善には、「意欲」と「向上心」を持つ生徒を育む、実践としての意味があります。学業不振生徒は、わからないことで意欲も向上心も失っていきます。そこに手を差し伸べ、寄り添い、わかるという体験に導くことで、意欲や向上心が生まれます。本校では休み時間や放課後、わからないところを質問してきた生徒に教員が時間をかけ教えている姿をよく目にします。また、心身が不健康では意欲や向上心を持つことはできません。本校では、朝読書や登校指導、「早寝・早起き・朝ごはん」運動などを通じ、正しい生活習慣を生徒に意識させています。さらに、部活動を奨励して生徒の体力向上にも努めています。

行事については、授業と並ぶ教育の柱ととらえ、慣例に陥ることなく毎年の見直しと検討を進めています。今年度から実施の完全6日制のもとで、どのような行事デザインが効果的か現在研究を進めています。また、大きな行事の一つである中等部3年と高校2年の海外研修についても、新たなプラン策定を進めているところです。

そして、教育活動のすべての場において、何よりも生徒の安全には最大限の注意を払うとともに、生徒自身の安全意識を高めていく方策についても継続的に検討してまいります。

2014年度 第66回高校・第6回中等部卒業記念品紹介

記念品 シューズボックス

高等学校第66回、中等部第6回の卒業記念品として、シューズボックスを学校に贈呈していただきました。いただいたシューズボックスは、4月から新入生が使用する予定です。先輩からのプレゼントを末永く後輩たちに引き継げるよう、大切に使用していきたいと思っています。ありがとうございました。



後援会より建学祭の収益金(バザー・けやき屋食堂)を寄付していただきました



トレーニング機器



イルミネーション用LEDライト

昨年10月11日(土)、12日(日)に開催された第50回建学祭で、後援会の皆さんにはバザーとけやき屋食堂で参加していただきました。その際の収益金1,037,030円を寄付していただき、記念品としてトレーニング機器(パワーラック・オリンピックバー・トレーニングミラー)とクリスマスイルミネーション用LEDライトを購入させていただきました。

保護者の皆様のおかげで、毎年、本校の教育環境を着実に充実させていくことができています。心より感謝申し上げます。

なお、今年度もいただいた収益金のうちから100,000円を「私学ボランティア基金」に寄付させていただきました。

ハワイ中期留学 留学生体験記

ハワイ中期留学(SHIP)体験報告

3年4組 早川 妃菜子

私は将来、英語を使ってさまざまな国の文化に触れたり、現地の人たちと直接関わる職業に就きたいと考えているのでこのプログラムに参加しました。初めは2カ月間一人で生活することに不安もあり、ハワイの生活に慣れることができず日本に帰りたくて仕方ありませんでした。でも友達からの応援やSHIPでできた他の付属生の友達の支えもあり、今は楽しく過ごすことができている。SHIPでは授業や説明も全て英語で行われます。課題やプレゼンテーションなど大変なことも多いですが、たくさんのことを学べると思います。わからないところは友達と教え合ったり、助け合いながらみんなで頑張っています。プレゼンテーションでは、街の人に直接インタビューをしに行くなど、現地の人と関わる機会もたくさんありま

す。また、フィールドトリップではハワイの文化を学びにカルチャーセンターに行ったり、海やバーベキューなどいろいろな行事があって楽しいです。日本にいるときには体験できないような貴重な経験をたくさんすることができると思います。日本に帰るまであと1カ月ですが、英語力を上げることはもちろん、他にもさまざまなことを学べるように頑張りたいです。



「入学前指導および学科説明会」「個別指導課題1・2」・「e-Learning」終了

高校3年生で東海大学関係に進学する生徒を対象に、「入学前指導」ということで、10月～12月の3カ月にわたって各学科の大学担当教員が本校に出向いて、進学する生徒を対象に事前指導を実施していただきました。併せて、入学前指導の前の時間を利用して「学科説明会」を実施したところ、多くの高校2年生および保護者の参加をいただき、東海大学進学に向けて真剣に進路を考え始めているようです。

また、東海大学関係進学者には「個別指導課題1・2」及び「e-Learning」という課題が与えられ、ほぼ全員が1月31日(土)までに終了しました。

個別指導課題とは、各学科別に入学前に必要と思われる課題が与えられ、それについてのレポートや作品を提出します。今年

度から本校の全教員が、進学する生徒のレポートや作品を事前指導するとともに、大学の担当教員がすべて添削していただきました。

また「e-Learning」とは、9月末から各自でPCなどを使用して、英語・数学・物理など大学入学前に最低限必要な問題演習をする課題です。この課題についても進学者各自が必死に取り組み、1月31日までに80%以上が完全終了しました。2月末まで引き続き取り組み可能ですので、すべてを終了させるとともに、終了した生徒も自由課題として続けてください。

これらの課題をしっかりと取り組むことで、大学進学後もレポート課題などに真剣に取り組んでくれることを期待しています。

関東・インターハイ・国体に出場して

全国・関東高校スキー大会都予選に出場し回転競技(SL)では第5位に、大回転競技(GS)では第3位になり、インターハイへの出場権を得ることができました。関東大会のGSではコース状態が悪く滑走方法を強制されてしまうときもありましたが、無事に10位に入賞することができました。SLは4位入賞と良い結果を残すことができました。インターハイのGSでは、スキー競技者誰もが身のすくむ秋田県花輪スキー場でした。コースアウトしている選手が多く、その放送を聞いたときに、私の緊張は高まり、自分の滑りはできませんでした。コースになんとか食らいついて、無事完走することができました。SLでは、視界30mの悪いコンディションでしたが、一本目に良い結果を残すことができました。しかし、上位の選手がコースアウトしている場所をクリアしたにも関わらず、二本目はゴール直前で失敗してしまいました。失敗するところまではとても調子良く滑っていたので、失敗したことにとっても悔しさを感じました。来年・再来年では、この失敗を生かして上位入賞を狙いたいと

スキー部 1年6組 鈴木 奈渚

思います。また、国民体育大会冬季大会都予選を通過し、国体に出場させていただきます。来年度以降も良い結果を残せるように努力をしたいと思います。最後に今回、これだけ多くの大会に出場することができたのも、普段から助けてくれている両親、部活動の顧問の先生や先輩、担任の先生、友達のサポート、応援のおかげだと思っています。ありがとうございました。スキーは個人競技ではありますが、一人では戦うことのできないものです。肉体的にサポートなしではつらいですし、一人で戦う上で、精神的に自分の背中を押してくれるのは皆さんの応援です。今後とも応援のほどよろしくお願い致します。



学年だより 中1

Tokyo Sightseeing Tour

1月22日に中等部1年ではTokyo Sightseeing Tourを実施しました。このツアーは、ネイティブ18名とバスで移動しながら、浅草、東京スカイツリー、上野動物園をめぐるというものです。バス車内ではネイティブの先生自身のことを英語で尋ねたり、バイリンガルのガイドさんから観光名所の英語表現について学んだりしました。また、バスを下車して訪れた場所では、それぞれ用意されたアクティビティーを班ごとに行いました。各班は4～5名の生徒で構成され、それぞれの班にネイティブが1名ずつ配置され、英語を使った充実した1日を過ごしてきました。

Happy Today

A組 萩原 葉月

私たち1年生は、Tokyo Sightseeing Tourに行きました。1日を英語だけで過ごすということをやったことがなかったので、伝えたいことが伝わるかどうかなど不安でした。でも、授業中に教わった単語や文章を使って話すと、伝えたいことが伝わったのでうれしかったです。

初めて外国の方と1日過ごしましたが、思っていたよりもみんなが積極的に話しかけていたので驚きました。また、先生がとても優しくかったので気軽に話すことができ、よかったです。日常生活の中では、日本語だけ話しているため、英語がどのくらい頭に入っているのかわかりませんでした。けれど、いつもとは違い、英語を使って話してみると話すことができたので、頭に入っているのだと実感できました。

このように、今回のツアーはとても充実した1日でした。赤ちゃんのときは日本語がわからないのと同じで、英語を聞いて話しているにつれて、だんだんと英語もわかるようになるのだなと思いました。今回のことを、中2のキャンプや中3で行く海外研修旅行などに生かしたいと思いました。

不安から楽しみへ

B組 柴田 凌太郎

今回のツアーは、初めはあまり乗る気ではありませんでした。なぜなら、自分は英語が苦手だからです。英語というより、会話をするのができないからです。

しかし、実際に話してみると、思ったよりかなり会話ができました。自分はカタコトで話していたのに、ちゃんと聞いてくれていたのでうれしかったです。自分の班のネイティブの先生は明るくて、とても話しやすいタイプでした。一番会話ができたとしたのは、浅草の仲見世を案内した時です。なぜなら、日本の文化を英語で表現しながら、会話できたからです。余った時間で、趣味、旅行先なども話すことができ、このとき初めて楽しいと感じることができました。

いつもは学校で会っても、「ハロー」ぐらいしか言わないけれど、今回のツアーで自信ができました。今後、このような機会がまたあったら、もっとたくさん話したいです。



仲見世通りで



車中も英語です

学年だより 中2

青春の五・七・五 ～2014年度を振り返って～

3年生が卒業を迎え、早いもので中等部2学年も終わりを告げようとしています。

いよいよ最高学年となる前に、今年度はどのような年であったかを生徒全員に考えてもらいました。

「私の一年を振り返って」と題し、川柳風に5・7・5の17文字にその思いを込めてもらいましたが、初めての川柳に生徒たちは悪戦苦闘していました。ここでは、数々の名作（迷作?）の中から、格調高い作品をいくつかご紹介します。

色多く 俳句に入らぬ この1年

A組 田村 悠人

【解説】この1年いろいろありすぎて、五・七・五に収まらない思いです。

息荒げ チャイムと共に 門くぐる

A組 上野 和叶

【解説】以前はよく遅刻をしました。今は改善されました。

決勝で あたった相手が 同メンバー

A組 廣川 怜音

【解説】学年別大会決勝戦の相手が、チームメートでした。

遅刻1 そこしか見えない 成績表

A組 宝田 拓紀

【解説】遅刻したことがショックで、怒られないかどつい目がいてしまいます。

先輩と 呼ばれるたびに 自覚する

B組 松本 萌子

【解説】後輩ができましたが、先輩と呼ばれるといまだにドキリとします。

毎日の 鍵がづらいよ 鍵係

B組 大塚 奈央

【解説】毎日階段を上り下りするづらい気持ちを込めました。

青春に わずらうものは 中二病

B組 平柳 蓮奈

【解説】誰しも一度は通る青春の過ちを表しました。

楽しいな 皆笑えば 鬼笑う

B組 小澤 詩乃

【解説】皆楽しく笑えば怖い先生も笑ってくれます。

学年だより 中3

～卒業おめでとうございます～ 「巣立ち」

中等部3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。3年間の中等部の生活は振り返ってどのようなものでしたか。きっとさまざまな面で成長されたことでしょう。

中等部で得たたくさんの思い出を胸に、堂々と羽ばたいていってください。私は1年間このページを担当させていただきました。その月ごとに皆さんの一番印象的なことを探しながら、編集してきました。それも最後になりました。最後に先生方のメッセージを送ります。この先生方のほかにたくさんの先生方と学習しましたね。みんな皆さんの活躍を祈っています。(日塔瑞乃)

卒業を迎えて

A組担任 小松原 洋行

中等部への入学が決まった3年前、新しく始まる教科や部活動など多くのことに皆さんは心をときめかせていたことでしょう。そして中等部生活が終わろうとしている今、これからやってくる新生活へ再び大きく夢を抱いていると思います。その夢の実現に対して、中等部生活での成功や失敗を少しでも役立ててください。そして、より大きなフィールドで活躍してくれることを心から願っています。卒業おめでとう。

別れ、そして…

B組担任 近藤 祐輔

2012年4月、緊張した様子で入学してきたとき、私も君たちと一緒にこの学校に赴任しました。それからの学校生活は常に君たちと一緒に過ごしてきました。いろんなことがあった。もう毎日みんなの顔を見られないと思うと本当に寂しい。さあ、高校という新たな挑戦の舞台が始まります。潔さと度胸と誠実さ、義理と人情…“人として”大切なことを忘れずに飛躍してくれることを期待しています。会った時には挨拶ぐらいしろよ。たまには顔見せに来いよ。では、さようなら。そして卒業おめでとう。

学生時代の1年

中等部3学年所属 和氣 吉秀

1歳の子どもにとっての1年は人生そのものであり、80歳のお年寄りにとっての1年は人生の80分の1の体感速度で経過します。ある仮定での計算上、15歳のときにはすでに人生のおよそ半分を体感していることになるようです。ゆえに、皆さんの今の1年は、人生において大きく、貴重なものです。時間は有限ですが、可能性は無限です。ぜひ、高校ではいろんなことに挑戦してみてください。皆さんの活躍を祈っています。卒業おめでとう。

足跡 ～大きくなりましたね～



学年だより 高1

スポーツ大会

10月31日(金)に総合グラウンドにて、今年度2回目のスポーツ大会を実施しました。6月の1回目はアリーナでしたが、今回はグラウンドだったために、雨で延期という憂き目を一度経験させられました。当日は天候が危ぶまれましたが、結果として、暑くも寒くもない、いわば理想的な天候のもとで、生徒諸君は元気に競技に参加していました。

	女子ドッジボール	男子ソフトボール	女子フットサル	男子フットサル	綱引き	総合
1位	3組	1組	5組	9組	3組	3組
2位	5組	8組	4組	6組	9組	5組
3位	1組	7組	6組	5組	4組	9組

思い出の1ページ

3組 本多 真菜美

スポーツ大会は、一度雨の影響で延期されましたが、10月31日(金)に開催されました。

皆楽しそうに参加していて、大きな問題もなく終了することができたのでとてもよかったです。

私が参加した競技はドッジボールと綱引きでした。ドッジボールでは、一人ひとりがとても楽しそうにやっているのが印象に残っています。初めはボールが怖かったのですが、合計3回捕球できたのでうれしかったです。綱引きでは、クラス代表の男女が協力して泥まみれになりながら、楽しみました。ドッジボール、綱引きともに優勝することができました。また、総合優勝もすることができました。スポーツ大会が、今年一番の思い出になったような気がします。

今までクラスに団結力が欠けていたのですが、今回のスポーツ大会で、3組に団結力が生まれたと感じました。

他のクラスも、3組同様に、このスポーツ大会を通して団結力が生まれたと思います。来年のクラスも、今のような団結力のあるクラスになればいいと思います。

記録より記憶に残ったスポーツ大会

3組 飯沼 悦樹

今回のスポーツ大会は埼玉の総合グラウンドで行われました。私はフットサルで、計4試合に出場して、とてもハードでしたが、楽しい思い出をしました。フットサルの結果は第4位でしたが、クラスがまとまったのでよかったです。綱引き、ドッジボールともに3組が優勝しましたが、それは皆が一丸となり、団結力が生まれたからこそだと思います。どの種目でも、皆が一生懸命に取り組んでいました。

1年生としては、今回のスポーツ大会が最後の大きな行事でした。前期のスポーツ大会では、あまり良い結果を残すことができませんでした。今回の結果を考えると、「有終の美」を飾ることができたといっても過言ではないでしょう。このことは素晴らしいことだと思います。一人ひとりが主役になることができたスポーツ大会でした。もはやクラス単位で行う行事はありませんが、1日1日を大切にしていって、楽しい思い出を作っていきたいと思います。2年、そして3年になったら、すべての行事に積極的に取り組んで、活躍したいです。



男子ソフトボールより



女子フットサルより



女子ドッジボールより



昼食中



昼食中



綱引き優勝の3組

学年だより 高2

新部長からのメッセージ 最終回

いよいよ高校3年生が卒業し、もう少しで高校2学年が最高学年となります。
各部・同好会の新部長・新会長にどのような部活動にしたいのかを伝えてもらいます。
高校3年生の皆さん、お疲れ様でした!



女子バレーボール部

1組 佐々木 三奈

平成26年度、女子バレーボール部新部長となりました2年1組佐々木三奈です。今年の目標は、昨年、一昨年と達成できなかった関東大会出場です。私は小学生の時からバレーボールを続けてきて、部長という立場は初めてで至らないところはたくさんありますが、関東大会出場に向けてチームを引っ張っていけるよう努力していきますので、応援よろしくお願いします。



ラグビー部

8組 吉田 篤史

ラグビー部の部長として、自分のことよりもチームのことを優先し、チームを一つにして引っ張り、先頭に立てるようになっていきたいです。そのためにも、部員から信頼してもらうための努力を重ねていきたいと思っています。良いチームをつくるための意思を常に持ち、部員たちに伝えるようにします。技術面においても信頼されるプレーヤーを目指します。



陸上競技部

8組 岡田 拓海

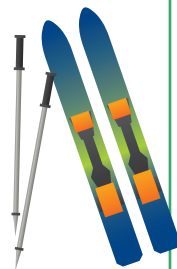
陸上競技は大半が個人種目ですが、練習には皆で取り組み、大会では仲間を応援します。個々の頑張りが必要なときと、チームとしての結束が必要なときとでメリハリが大事だと思います。メリハリのある部活動にするためには、部長の私だけでなく新しく部を担う次期3年生が態度で示していかなければなりません。引退した先輩方やOBの方々をお手本に、部員として、また選手として成長していける場所にしたいです。

マルチメディア同好会

8組 村山 正

今年度のマルチメディア同好会では、先輩方の頑張りや熱意により、活気ある活動が行われました。私は、この活気ある雰囲気や熱意を継続していきたいと思っています。

目標は、部員全員が完成度の高い作品を作れるようになることです。そのために、パソコンの知識や操作技術を皆で高めていこうと思います。そして、その成果を建学祭で発揮したいと考えています。



スキー部

7組 中司 海渡

スキー部部長を務めさせていただく2年7組の中司海渡です。部長という立場は初めてで、部長として頼りない部分は多いと思いますが、同学年の部員や先輩、顧問の先生と協力し合い、部長としてみんなをまとめ、引っ張っていけるよう努力していきます。来年度は全員がコースを完走し、本大会を目指そうと思います。よろしくお願いします。

男子バスケットボール部

7組 千葉 雄健

男子バスケットボール部の新部長になりました、2年7組千葉雄健です。この部活動は、2年生が3人、1年生が16人と後輩がとても多いです。私の抱負は部長として、そして人の先輩として、後輩たちに良い影響を与えたいということです。そしてその行動はチーム力の向上につながると思っています。私はこの行動を日々怠らず、そしてチームの目標である「関東大会出場」に向けて頑張りたいと思います。

バドミントン部

7組 藤本 楓太

バドミントン部の新部長となりました2年7組藤本楓太です。私は中学校1年生の時にバドミントンを始めましたが、部長という立場は初めての経験です。しかしながら仲間や顧問の先生方に助けていただき、頑張りたいと思いました。来年度は部員一同一丸となって、昨年叶えることができなかった3回戦突破を目指します。どうぞよろしくお願いします。

物理化学部

9組 渡邊 健一

物理化学部の新部長になりました2年9組の渡邊健一です。私は人をまとめるのが得意ではなく、今までこのような立場になったことがないので、わからないことが多く、部長としての責務を果たせるか、あまり自信がありません。しかし、これから一年間、部員やまわりの人たちに迷惑をかけてしまうことがないように、一生懸命頑張っていこうと思います。

学年だより 高3

今号は、卒業を迎えた3年生の各クラス代表生徒たちからのメッセージです。

①3年を振り返って印象に残っている行事・出来事 ②今、感謝したいと思うこと ③卒業後の目標・心掛けたいこと

学年委員会 仲谷 武帥

- ①多くの分野の著名人をお招きしてのシンポジウムは、大学生活を送る大変良い勉強になりました。
- ②級長会が活躍できたのは先生方や生徒の皆さんの支えがあったおかげです。ありがとうございました。
- ③大学という新しいステージで気持ちを新たに、本校で学んだことを生かして頑張っていきたいと思います。

1組 野村 淳

- ①全員で成し遂げた建学祭。焼きそばもたくさん売れたので、ものすごく楽しかったです。
- ②野口先生です。このうるさい1組をよくまとめてくださったと思います。
- ③何か目標を見つけ、それに向かって頑張りたいと思います。

2組 山中 将希

- ①学校をより良くするための級長会。行事のたびに意見を出し合い、楽しいものになるため努力しました。
- ②大学野球をする環境をくださった野球部のスタッフの皆さん、両親に感謝したいです。
- ③謙虚さを忘れず、何事もひた向きに努力していきたいと思います。

3組 小俣 雅也

- ①部活動の毎日です。つらい時でも仲間がいたから続けられました。ありがとうございましたと思います。
- ②仲間に感謝したいです。人の幸せは誰かと共鳴し合うことだと思います。喜びも悲しみも怒りさえも。
- ③今を大切にしたいと思います。

4組 山元 嶺

- ①建学祭で「春巻き風チョコパイ」を企画して準グランプリをいただいたこと。
- ②学年最後のクイズ大会が生徒の皆さんの協力で成功したことです。ありがとうございました。
- ③卒業後はアルバイトなどで社会勉強をして、行動の幅を広げたいと思います。

5組 安本 雄太

- ①スポーツ大会です。2年でも3年でも優勝できました。行事になると1つになる…楽しいクラスでした。
- ②楽しいクラスでした。家族にも3年間いろいろとありがとうございました。
- ③野球を続けるので、3年間で学んだことを生かして頑張りたいと思います。

6組 安田 雅央

- ①願いが叶い、優勝した綱引き。並び方・持ち方・姿勢、皆が協力してくれたから勝つことができました。
- ②良い友達に巡り会えたこと。校則の厳しい学校でも、自由に生きる個性的な仲間に出会えてよかったです。
- ③卒業後は自由の中で行動に責任を持ち、メリハリをつけることが大事だと思います。

7組 鈴木 結里

- ①鎌倉への校外学習やクイズ大会など、自分たちで考えて創りあげる行事は楽しく充実したものでした。
- ②級長として3年間やってこられたのは、みんなや先生方のおかげです。ありがとうございました。
- ③夢に自信を持ち、いろいろな視点から物事を見て、胸を張って取り組める大学生になりたいです。

8組 喜多 陽平

- ①3年の建学祭です。初めての模擬店だったので、みんなやる気に満ち溢れていました。
- ②2年のクラス替えで今の8組になれたこと。
- ③大学生になるので、もっと大人らしくなりたいと思います。

9組 浅山 和輝

- ①建学祭でクラス一丸となって行ったピザ屋です。知財準グランプリをいただくことができました。
- ②3年間級長をやり通すことができたのは級友や担任の先生の指導のおかげです。ありがとうございました。
- ③卒業後はSSHで培ってきた経験を生かして、将来に向かって努力したいです。

SSH活動報告

高校3年生のSSHクラスは、特別講座の期間に「サイエンスコミュニケーター(SC)」という授業を行いました。この授業の目的は、小中学生にサイエンスの楽しさを実験などを交えて伝えるというものです。約1カ月、試行錯誤しながら準備しました。1月21日に本校中等部1年生、1月29日に高輪台小学校6年生に発表しました。SSHクラスの生徒たちは、やさしくわかりやすく教える難しさを痛感していました。

SSH 最後の活動

3年9組 田嶋 晃

今回、私は「見えない力・気圧」というテーマで発表を行いました。実験の内容は、ポテトチップスの袋を膨らませる実験・マシュマロを膨らませる実験・水風船を集気瓶の中に入れる実験の3つを行いました。実験では、なるべく小中学生を飽きさせないように、できるだけ変化がわかりやすく、すぐに変化する実験というコンセプトを考えました。小中学生が盛り上がり騒がしくなった時に、自分の存在をアピールするのが1人では難しかったけれど、みんなに協力してもらい、前にいる自分へ注目してもらえるようにしました。また、相手に伝えるとしても小中学生なので、どの程度噛み砕いて説明すればいいのかわからず手探りで原稿を考えました。たくさんの人に物事をわかりやすく伝える難しさを再確認しました。今回のSCでは、普段勉強する側の我々が教える側になるということで、勉強に対するアプローチが少し異なったので、とても貴重な経験をさせていただきました。

やりがいのあるSC

3年9組 岡田 瑠生

私たちの班は、金属の性質を中心に金属と熱について発表しました。発表の内容としては、熱伝導や形状記憶合金などの実験を踏まえながら科学の楽しさを伝える内容でした。小中学生に楽しんでもらえるように、実験を多く取り入れインパクトを重視しました。しかし、小学生の目線で考えて発表するというので、発表の流れや説明する言葉選び、実験の安全面など気を付けることがたくさんあり大変でした。だからこそ、かなりやりがいのある授業だったと思います。約1カ月間私たちは準備の期間がありました。最初は、発表の内容が決まらなかったり、準備が上手く進まなかったり多くのことがありましたが、班の皆や先生方に手伝ってもらいなんとか完成することができました。そして、本番中に小中学生が楽しんでくれたとき、驚いてくれたときに「楽しい!!」や「すごい!!」と言ってくれたときには、よかったなと、苦労したかいがあったなと感じました。

今後このような経験ができないかもしれないので、このSCはとても貴重な経験で、将来小中学生に教えるような機会があれば生かせると思いました。

中等部生の感想

- 実験なども説明の間に取り入れられていて、とてもわかりやすかったです。前に、金属を調べたとき、原子が何かわからなかったのが、わかってよかったです。実験では、「おーっ」と言える実験だらけで楽しかったです! ありがとうございます。
- とても面白かった。また、聞きたいです。理科に興味を持ちました。
- 私は、今回SSHの授業を受けて「理科」って面白いなと思いました。魔法の粉がとけてきたのでびっくりしました。また、SSHの先輩方の授業を受けたいです。
- 僕はあまり状態変化やエネルギー変換などに興味はなかったけれど、この授業を通していろいろなものに興味を持つことができました。実験などもクイズ形式になって面白かったです。
- あまり理科が好きではないけれど、今日の実験や発表などを見て理科に興味を持ちました。あまりできない実験ができてよかったです。
- 液体の酸素が青くてびっくり! そのことについて詳しく調べたいと思いました。



スナックの袋はどうなるかな?

— サイエンスコミュニケーター —

ぼくたち、ドラえもん

3年9組 遠藤 功喜

私は、今回のSCで小中学生に教える大変さを実感しました。今までの発表は、大学の先生や高校生に向けてだったので、自分の知っていることをただわかりやすく伝えるだけでよかったのですが、今回発表する相手はまだ科学の知識を覚えていない小中学生です。実験で出てくる単語一つ一つをわかりやすく、そして砕いて説明しなければ伝わりません。私たちの班は、子供たちに楽しく科学を学んでもらおうと思い、子供たちが好きなキャラクターたちを用いて、劇をしながら実験をしようという考えに至りました。そう、私たちが演じたそのキャラクターたちこそ、ドラえもんとのび太です。ドラえもんの使う科学の力の結晶である秘密道具は、今も子供たちをワクワクさせ、そしてのび太は子供たちの目線に立って科学の疑問を追究していく劇を行いました。わかりやすい説明も必要ですが、何より子供たちを楽しませるために、自分たちが楽しむことが大事だということがわかりました。見てくれた小中学生が、少しでも理科に興味を持ってくれたらうれしいです。



マシュマロの大きさが…



わかりやすい言葉で説明します



手の熱で氷が切れるかな？

小学生の感想

- ぼくが一番面白いと思ったのは、「状態変化」です。水は0℃になったら凍ってしまうのに、-5℃にした液体の水に衝撃をあたえることで凍ってしまったことにびっくりしたからです。また、機会があれば授業を受けたいです。
- ぼくは高校生の授業で、自分の知らないことがいっぱいわかりました。もっと時間があればたくさん教えてほしかったです。ぼくも高校生になったら、教えてくれた高校生みたいにいろいろなことに興味を持ち、いろいろなことを調べてみたいです。
- どの授業もすごくわかりやすく面白かったです。エネルギーを変えて紙をまわすのや錯覚のプリントは、家に持って帰って、家族に教えてあげました。理科って楽しいなと改めて感じられる授業でした。
- わかりやすく楽しく説明していただき、今まではあまり好きでなかった理科が大好きになりました。この体験を生かし、学校の授業も楽しんで受けたいです。



声を使ってエネルギー変換

お知らせ

付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(湘南)

●日時:2015年3月14日(土)(高校1年) ●場所:東海大学湘南キャンパス

付属高校生のためのオープンキャンパスが開催されます。当日は希望する学部を2つ選んで説明会に参加でき、付属高校出身者の先輩方の話を聞けるチャンスでもあります。大学生活をイメージする材料にしてほしいと思います。

高校1年生にとって未来の自分について考える貴重な機会です。説明会に真剣に臨み、進路決定するための参考にしてほしいと思います。

建学祭収益金を「私学ボランティア基金」に寄付

2014年度第50回建学祭の収益金のうち、各団体の収益金の一部46,952円と後援会バザーの収益金の一部100,000円の合計146,952円を「私学ボランティア基金」に寄付いたしました。

「私学ボランティア基金」とは、昭和60年に発足したもので、これまでに地震や風水害等を受けた私立中学校・高等学校を対象に見舞金贈呈などの活動を行っている団体です。昨年度は東日本大震災に際して2億円を超える義援金が寄せられ、今年度は被災生徒に対しても厚く見舞金を贈呈するという趣旨に賛同いたしました。少しでも援助になればということで、寄付いたしました。

行事予定

March 3月

April 4月

- 1日(日) 中等部第6回・高校第66回卒業証書授与式
- 2日(月) 振替休日(生徒自宅学習日)
- 6日(金) 高校後期期末試験(~10日)
- 7日(土) 中等部後期期末試験(~10日)
新1年制服採寸・教材販売(高校延納)
- 11日(水) 生徒自宅学習日
- 12日(木) 答案返却日 教科書販売(新中3、新高3)
- 13日(金) 生徒自宅学習日
- 14日(土) 付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(高1)
自宅学習日(中等部、高2)
- 16日(月) 生徒自宅学習日
- 17日(火) 生徒自宅学習日
- 18日(水) 修了式・離任式 教科書販売(新中2、新高2)
- 21日(土) 春分の日
- 23日(月) 新1年クラス分け試験
- 24日(火) 中等部希望者講習(~28日)
高校基礎力判定テスト結果補習(~28日)
- 28日(土) 後援会委員総会

- 2日(木) 新入生登校日(13:00)
- 3日(金) 中等部第9回・高校第72回入学式
- 4日(土) 始業式・対面式・就任式
- 6日(月) 校内オリエンテーション(中1)
校内オリエンテーション(高1、~9日)
特別授業(中2、中3、高2、高3)
- 7日(火) オリエンテーション合宿(中1、~9日)
健康診断・写真撮影(中2、高2) 特別授業(中3、高3)
- 8日(水) 健康診断・写真撮影(中3、高3) 特別授業(中2、高2)
- 9日(木) 特別授業(中2、中3、高2、高3) 現代文明論校長講話(高1)
- 10日(金) 外部実力試験(中等部) 学園基礎学力定着度試験(高校)
- 11日(土) 平常授業開始
- 16日(木) 学年集会(高3) 全校集会(中等部)
- 18日(土) 保護者会(中1、高1) 短縮授業
- 21日(火) 新入生仮入部期間終了
- 23日(木) 学年集会(中2、高2)
- 25日(土) 保護者会(中2、中3、高2、高3) 短縮授業
- 27日(月) 教育実習開始(~5/22)
- 28日(火) 一斉公開授業(1回目)
- 29日(水) 昭和の日
- 30日(木) マナー講座(中1) 憲法記念講演(高1)

中等部入試



編集後記

3月は卒業式シーズン。本校でも高校395名、中等部88名の生徒諸君が巣立っていく。「仰げば尊しわが師の恩・・・」、今ではあまり歌われることがなくなったが、以前は卒業式の定番であった。涙を浮かべながら歌った記憶がある。お世話になったすべての人たちに感謝するとともに、卒業に向けて頑張った自分自身も褒めてあげてほしい。同時に3月はこの1年間の締めくくりの月、「終わり良ければすべてよし」、すがすがしい気持ちで進級を迎えましょう。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>